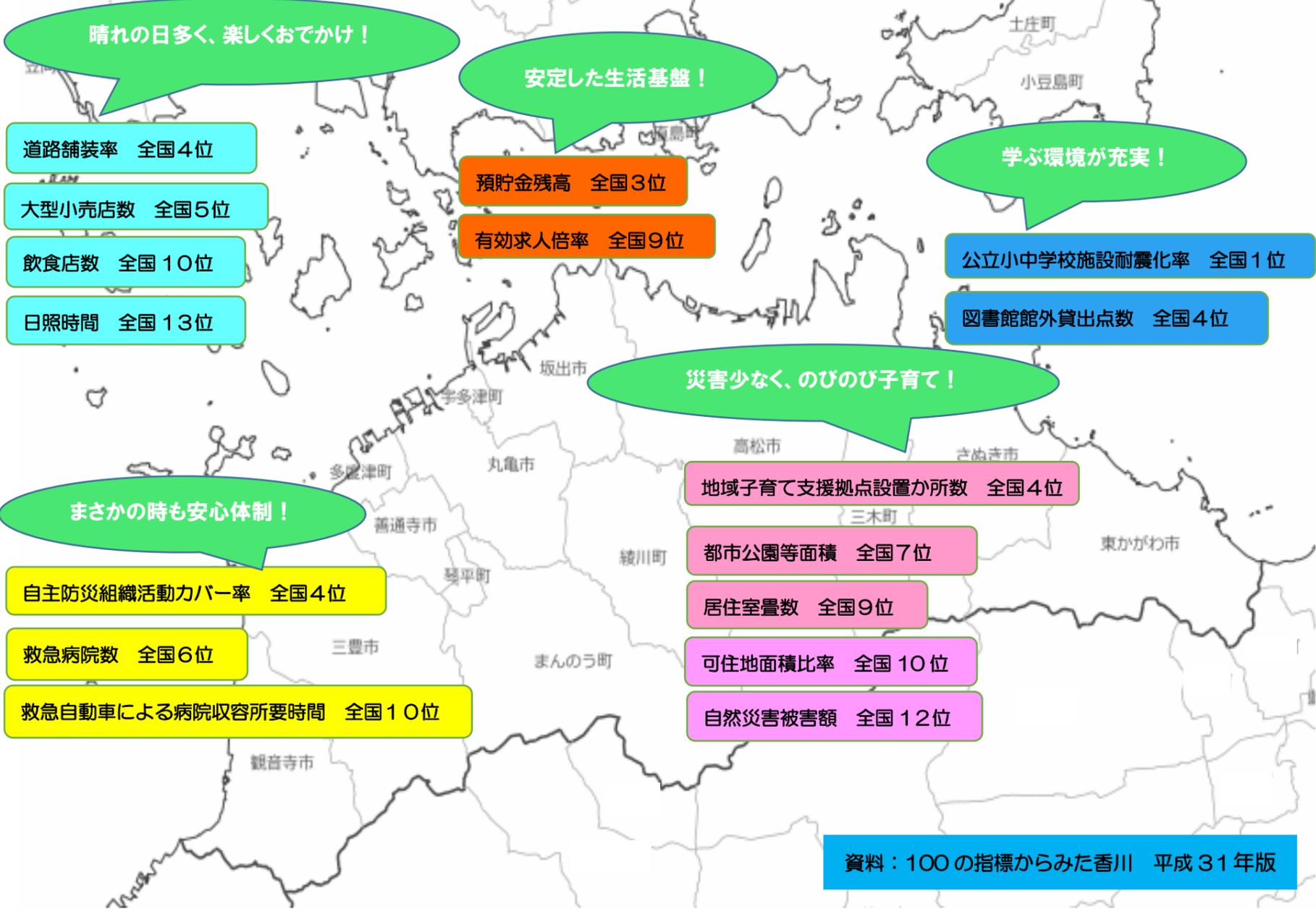


# うどん県 それだけじゃない 香川県で暮らませんか！



## 便利で安心、のびのび

### 暮らし

香川での暮らしの魅力——それは、都会の便利さと田園や海が広がる田舎のような生活がほどよくマッチしていることです。県都高松は、瀬戸の都とも呼ばれ、国の出先機関や企業の支店も多く四国の拠点都市です。都市公園の面積も、ゆったりしています。香川は、大型小売店も多く、買い物には便利。飲食店も数多くあり、生活しやすい環境にあります。



- 大型小売店数 全国5位**  
人口10万人当たり大型小売店数 6.0店(平成29年)
- 飲食店数 全国10位**  
人口千人当たり飲食店数 4.17店(平成27年)
- 都市公園等面積 全国7位**  
都市計画区域内等人口1人当たり都市公園等面積 19.02㎡(平成30年)
- 救急病院数 全国6位**  
人口10万にあたり救急病院数 5.1施設(平成29年)
- 自然災害被害額 全国12位**  
自然災害被害額 1,714百万円(平成29年)  
【出典：100の指標からみた香川 平成31年版】



**暮らしてみているいかがですか？**「夫(秀樹さん)と一緒に、2010年3月に引っ越してきました。高松はコンパクトにまとまっている街で、東京にいた時と比べても、不便さは感じません。海の近くに市街地があるので、日常の中に海のイメージが色濃く感じられます。島に渡るときも、港から船に乗って20分ほどで女木島へ。逆に、島から帰ったらすぐにビル群に囲まれた高松の中心街というのは、他にないロケーションですね」。

**街暮らしの魅力は？**「来る前は、東京よりも芸術や文化的な面で機会が減るのではないかと考えていましたが、現代アートや建築は世界に知られているし、ライブだとホールが小さいので楽しいし、チケットも取りやすい。でも、東京に『あるもの』を求めのではなく、東京に『ないもの』がたくさんあることに気がきました。それは、ただ散歩していても感じますし、食べるものが新鮮で、おいしい！東京の知

人にも話しますが、日常の食生活が2〜3ランクアップしました。しかも、安いのがうれしいですね」。

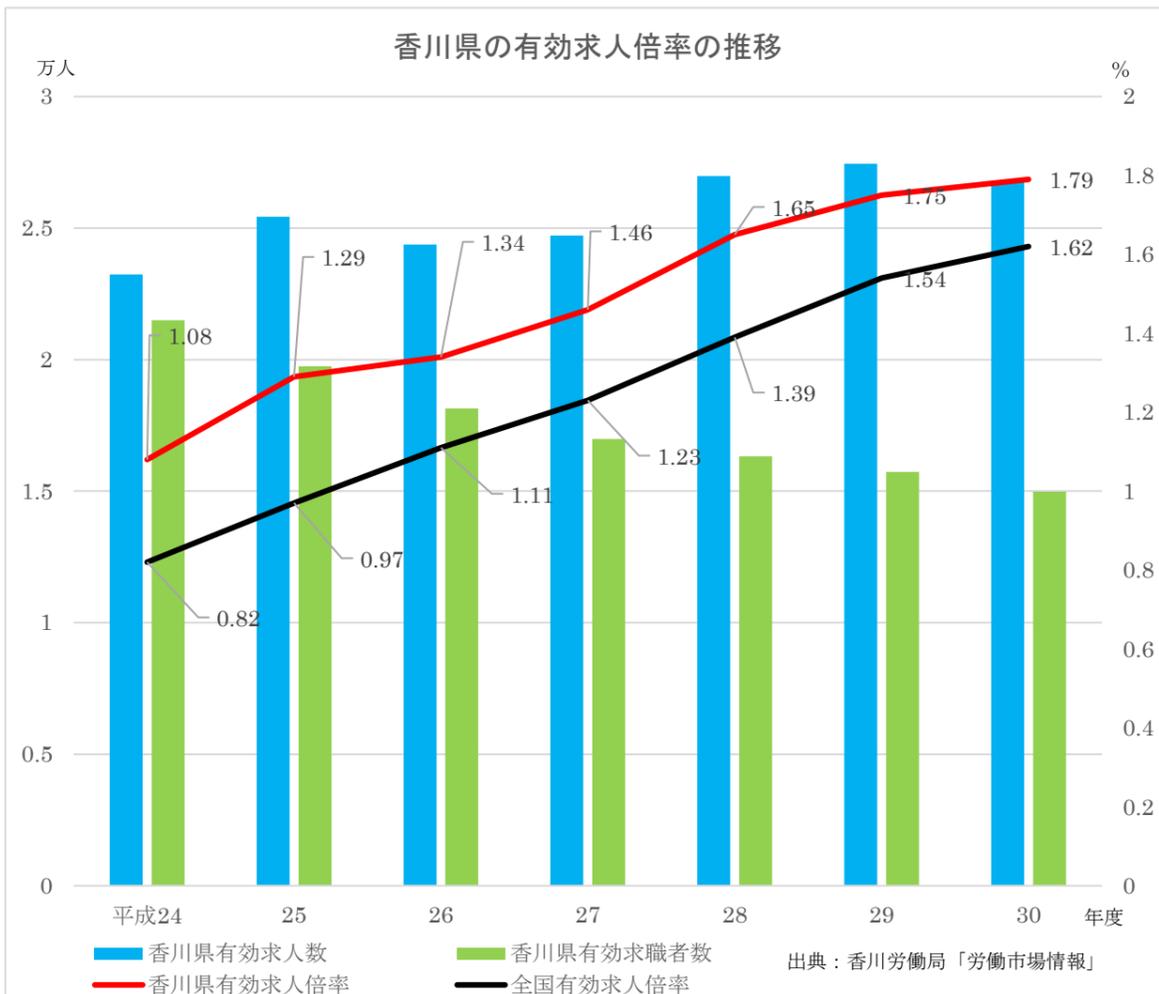
**人との関係は？**「東京は、交差点を渡るにも人とぶつかるし、電車の中も人でいっぱい。人が多くて、ぎすぎすした印象があります。香川だと、そんなことはないし、コミュニティが小さいので、人とのつながりは築きやすいですね。この前に知り合ったあの人に会いたいと思ったら、行きつけのお店で出会えるみたいなの…そういう距離感が面白い。高松も結構、都会的なんだけど、ゆったりした生活ができます。お買い物にも困ることもほとんどないし…。東京とは別の魅力、新しい人間関係にワクワクしています」。



## 仕事

### 有効求人倍率は全国9位！！

平成30年度・厚生労働省「職業安定業務統計」によると、有効求人倍率〔有効求人数を有効求職者数で割ったもの、新規学卒者を除き、パートタイムを含む〕は、全国9位です。



高松市のサポートには就職・移住センターが開設されていて、お仕事やお住まいの相談窓口があります。

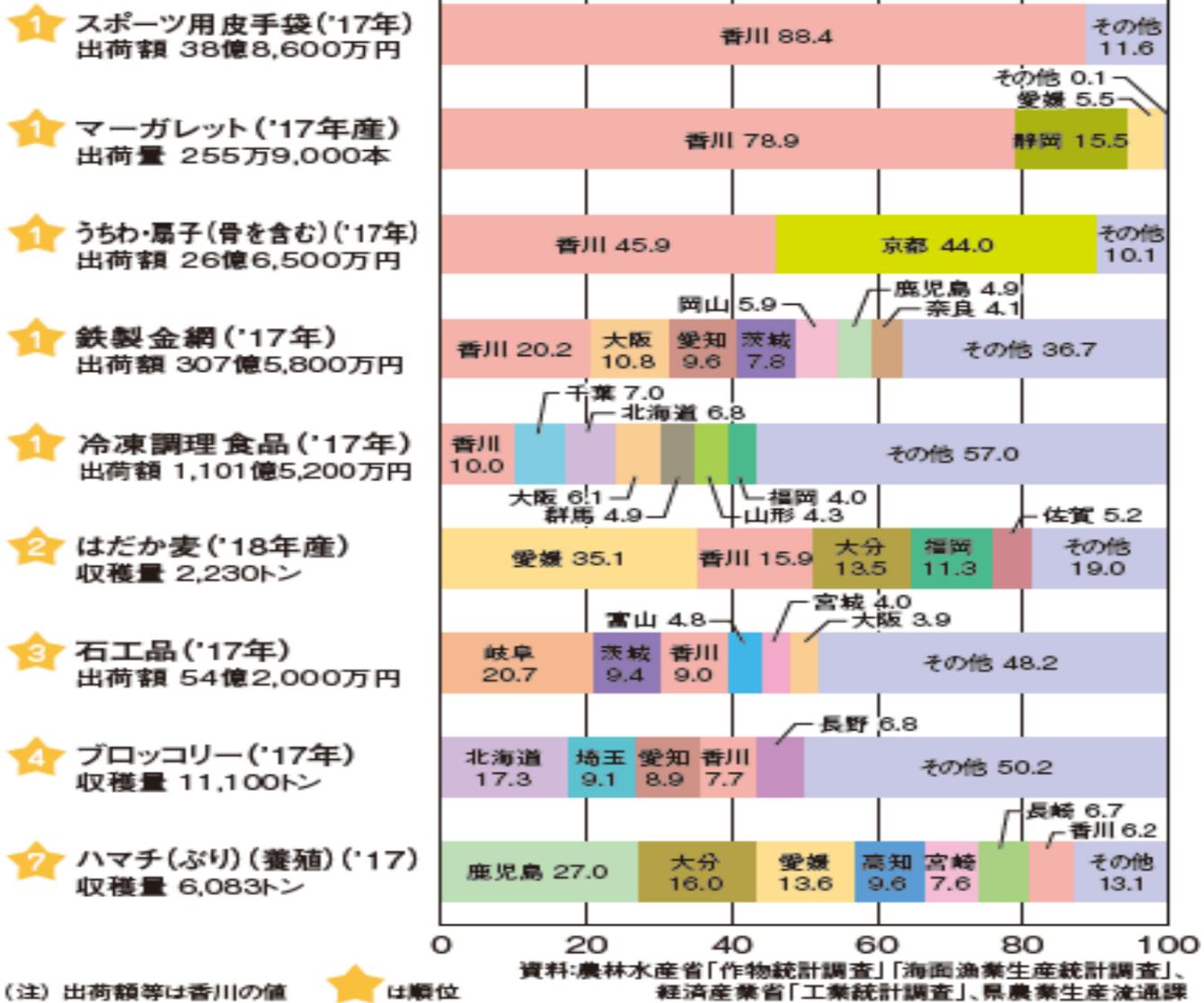


# 産業

手袋やうちわのような古くからの地場産業のほか、温暖な気候の中、オリジナル品種やブランド農林水産物も数多く生産されています。

## 主な特産物

### 主な特産物の全国シェア（香川）



# 交通と観光

香川は、瀬戸内海に面し、アートや文化が豊かで、3年に1度開催する瀬戸内国際芸術祭には、交通の便も良いことから国内外から多くの観光客が訪れます。

## 観光

### 交通機関別の県外からの観光客数（香川）

